

地域活動

地域の方々とふれあい、皆様の「声」を国政へつなぎます。



活動の一部を抜粋して掲載します。

国政活動

皆様の「声」をしっかりと国政へつなぎ、カタチにしてまいります。



- [笥川博義プロフィール]**
- 生年月日 昭和41年8月29日(53才)
 - 家族 妻、一男二女の5人家族
 - 趣味 映画鑑賞、ガーデニング、読書
 - 好きな言葉 兼愛非攻

笥川代議士が所属する「自由民主党総務会」とは?
自由民主党において党大会・臨時議員総会に次ぐ常の意思決定機関であり、審議機関として党内の最高意思決定機関です。定員は25名であり、メンバーは、大臣・副大臣経験者が多くを占める、重要なポストとなります。

経歴

- 平成19年／群馬県議会議員初当選
- 平成23年／群馬県議会議員当選(二期)
- 平成24年／衆議院議員初当選
- 平成25年／衆議院文部科学委員会委員、政治倫理の確立及び公職選挙法特別委員会委員
- 平成26年／衆議院安全保障委員会委員、決算行政監視委員会委員、災害対策特別委員会委員
- 平成27年／衆議院安全保障委員会委員、環境委員会委員、災害対策特別委員会委員
- 平成28年／衆議院安全保障委員会委員、議院運営委員会委員、法務委員会委員、政治倫理審査会委員、災害対策特別委員会委員、TPP特別委員会理事、自由民主党環保部会副部長、自由民主党農林部会副部長、衆議院議院運営委員会議事進行係
- 平成29年／衆議院議院運営委員会議事進行係(第88代)、農水水産委員会委員、北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会委員、自由民主党国会対策委員会副委員長、自由民主党環保部会副部長、環境大臣政務官(第4次安倍内閣)
- 現 在／自民党国会対策委員会副委員長、自民党総務会総務、予算委員会委員、衆議院改革実現のためのPT事務局次長、治安・テロ対策調査会事務局長、外国人労働者等特別委員会事務局長、国連障害者の権利条約推進議員連盟事務局長、ネット社会健全化推進協議会事務局長

つなぐ

TSUNAGU 2020年春号

衆議院 議員 笥川博義

家族の和、
つながる和。



2020年も全力投球!

2019年は、日本各地で台風・地震・豪雨など様々な自然災害が私たちの生活を直撃し、大きな被害をもたらしました。私は、その教訓と反省点を活かし、より安心安全な社会づくりを目指すことが大切であると考えております。

災害対策ならびに自然環境の改善(地球温暖化問題・海洋プラスチック問題など)に向け、先進技術の開発を含め、国政において議論を深め具体的な政策の展開を進めてまいります。

また、障がい者政策として読書バリアフリー法の成立や、予算委員会において障がい者法定雇用率の問題を取り上げさせて頂きましたが、障害者の皆さん学ぶ機会、働く機会の拡充に努めます。合わせて、農業振興(国内外の消費拡大、生産者が安心して働ける環境、災害対策などの充実)や中小企業振興(支援制度、地域振興などの充実)そして子供達の学ぶ機会、高齢者の皆さんが安心して生活できる環境づくりなどの課題、問題にも引き続き全力で取り組んでまいります。

「地域の元気が日本の元気!」の想いを大切に、皆様の安全・安心な暮らしのために、今年一年も全力投球で頑張ってゆく決意であります。皆様の変わらぬご指導ご支援を宜しくお願い申し上げます。

衆議院議員 笥川博義



笹川ひろよしが、法案成立に係ったこと



国會議員の重要な仕事は、国民の安心安全な生活に役立つ法律をつくることです。笹川代議士は、環境大臣政務官を務めた後、自由民主党国会対策副委員長（農林水産・沖縄北方担当）として、法案成立のため他党との調整役として奔走しています。あわせて、各委員会・自民党部会・議員連盟において多くの法案成立に携わっています。今回、その一部をご紹介いたします。

視聴覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律案

障害の有無にかかわらず全ての国民が等しく読書を通じて文字・活字文化の恵沢を享受することができる社会の実現に寄与するため、視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関し、基本理念を定め、国及び地方公共団体の責務を明らかにするとともに、基本計画の策定及び基本的施策等について定めるものです。

浄化槽法の一部を改正する法律案

浄化槽による汚水の適正な処理及び浄化槽の適正な管理により一層促進するため、浄化槽処理促進区域の指定及び公共浄化槽に係る制度の整備、都道府県知事等による浄化槽台帳の作成の義務化、公衆衛生上重大な支障が生ずるおそれのある単独処理浄化槽の除却に係る指導、勧告等の権限の都道府県知事への付与等の措置を講ずるものであります。



浄化槽議論申し入れ

動物愛護関係法案

● 動物の愛護及び管理に関する法律等の一部を改正する法律案

動物取扱業のさらなる適正化及び動物の不適切な取扱いへの対応の強化を図るために、幼齢の犬猫等の販売等の制限に係る激変緩和措置を一部の場合を除いて廃止すること、動物殺傷罪及び虐待罪等に対する罰則を引き上げること、犬猫等販売業者に対して当該犬猫へのマイクロチップの装着及び登録を義務付けること等の措置を講ずるものであります。

● 愛玩動物看護師法案

愛玩動物の看護等の業務に従事する者の資質向上・業務の適正化を図るために、新たに愛玩動物看護師の資格を定め、愛玩動物看護師の業務として獣医師法の規定にかかわらず愛玩動物の診療の補助を可能とするほか、免許に関する規定を設けること等の措置を講ずるものであります。

環境大臣政務官時代から継続して獣医師会、動物看護職協会や動物愛護に関する団体等の皆様と連携を図り法案成立に尽力しました。



国連障害者の権利条約推進議員連盟

外国人労働者問題について

自由民主党外国人労働者等特別委員会事務局長として外国人材受け入れと共生の為の総合的対策とりまとめに対し、窓口の一本化、外国人共生センター設置等多くの提案をしています。



外国人労働者等特別委員会

1次産業 人手不足の壁

地方創生

新時代 担い手に聞く
3

日本の農業を懸念されてきたのは、外国人労働者等特別委員会事務局長を務めた筆者である。農業は、日本人との密接な接觸によって、新たな在留管理制度を確立するに至った。農業や介護など人手不足が深刻な14業種に限って、外国人の就労を認められた。自民党衆院議院議員の笹川博義(53)は、外国人の人手不足拡大から生産性が下落する可能性もゼロではあるまいと訴ねなければならない」と訴えている。言葉の壁で打ち解けられない外国人の姿が、そのまま見えた。

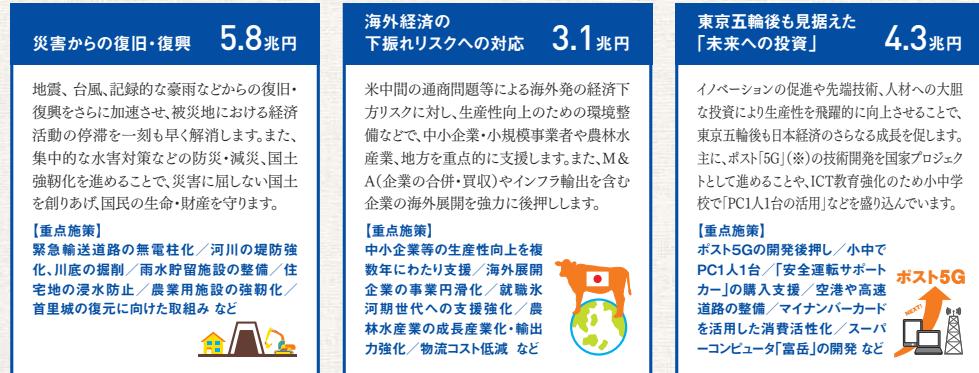
笹川は、「農業は、日本人の意識が高まっているが、長い間耕作も自己指揮でやってくれるなら、思の通りに育んでくれる。留学生が日本で起業した、就職した、卒業した、就職した。笹川は意欲ある留学生が多かった。町民に占める外人の割合は18%超える。言葉の壁で打ち解けられない外国人の姿を、変わらせていくことを意識を語る。

*2020年1月10日の読売新聞 政治面の記事を加工して掲載しております。

The Jimin NEWS より

安心と成長の未来を拓く総合経済対策 —GDPを1.4%押し上げる—

国内災害、海外経済の先行きリスクへの備え。そして、成長分野への投資。令和の大規模経済対策で、日本の「安心と成長を確保」します。



※ポスト5G = 多数同時接続や超低遅延の機能が強化された5Gのこと

子育て世代を応援！ 3歳から5歳までの幼児教育・保育の無償化を実現。

幼児教育・保育の無償化（令和元年10月から）

幼稚園、保育園、認定こども園に加え、地域型保育・企業主導型保育事業(標準的な利用料)を利用する3歳から5歳までの子供たちの利用料が無料となります。

	保育園／認定こども園など	利用料が全額無料
●すべての3~5歳児	幼稚園	無料(月2万5700円)が上限)
●住民税非課税世帯の1~2歳児	幼稚園の預かり保育	「月1万1300円」まで無料
●認可外保育施設など	認可外保育施設など	「月3万7000円」まで無料 住民税非課税世帯の1歳~2歳児は「月4万2000円」が上限

※通園送迎費、食料費、行事費などは、これまで通り保護者の負担となります。
※幼稚園の預かり保育や認可外保育施設などでは、お住まいの市町村から「保育の必要性」の認定を受けたことが必要です。
※多子世帯への負担軽減は、これまで通りで、認可保育園などを利用している子供が複数いる場合、0歳~2歳までの2人目は半額、3人目以降は無料です。
※就学前の障害児の発達支援を受ける子供たちについても、3歳から5歳までの利用料が無料となります。
※上記は国の制度であり、自治体によっては、もっと手厚い支援を行うところもあります。

大学や専門学校等の高等教育の無償化（令和2年4月から）

経済的理由で進学できないことがないように、所得の低い家庭の意欲ある子供たちに対し、授業料や入学金を国公立大学は無料に、私立大学は大幅に減額するとともに、返済不要の給付型奨学金の支給を大幅に拡充します。

※住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の大学などへの進学率は約40%で、すべての家庭の平均80%を大きく下回っています。

授業料と入学金を国公立大学は無料、私立大学は大幅減額
※国公立大学： 「授業料約54万円、入学金約28万円」まで 「住民税全額免除」 私立大学： 「授業料約70万円、入学金約26万円」までは 本人負担なし
返済不要の給付型奨学金を拡充
※国公立大学： 「自宅生約35万円、自宅外生約80万円」 私立大学： 「自宅生約46万円、自宅外生約91万円」

※授業料・入学金の減免と返済不要の給付型奨学金は、両方セットで受けることができます。
※対象は、高校卒業後2年以内の若者です。

待機児童解消を加速

- 第二次安倍内閣発足後の5年間で、目標だった「50万人増」を上回る「約53.5万人分」の保育の受け皿を整備しました。
- 今後も、待機児童の解消をさらに加速させるため、2020年度末までの3年間で、32万人分の受け皿を拡充します。
- 待機児童対策に取り組む自治体では、保育園建設費の国の負担割合を3分の2に引き上げ(従来は2分の1)、自治体が保育園を建設しやすくなりました。
- また保育人材を確保するため、これまでの安倍政権の取組みで、保育士の月給を最大7.8万円(月額3.8万円+勤務年数等に応じた最大4万円)引き上げました。さらに、令和元年度も保育士の月給を3000円引き上げます。



私たち自民党は、人生100年時代にあって、子育て世代だけでなく、若者も高齢者の皆さんも安心して暮らせる「全世代型社会保障制度」の構築に全力で取り組みます。